

国際ロータリー第2550地区【栃木】2022-2023年度

ガバナー月信

ガバナーからの
メッセージ動画は
youtubeで
視聴できます。

YouTube
GOVERNOR'S
message



R.I.D 2550 tochigi

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol. **10**
2023.04

contents

アイコンをクリックでそのページにとびます。



イマジン
ロータリー

01

02



Governor's
message
ガバナーメッセージ
災害義援金送金報告

03

強化月間
ガバナー補佐 特別寄稿

『環境に関する奉仕活動報告』

第4グループ
第5グループ
第8グループ



ガバナー公式訪問

10/5 佐野東ロータークラブ

Governor's
official visit

04



行事実施報告

【各グループ IM実施報告】

11/26 米山記念奨学会 関連行事
2/18 2023-24 地区チーム研修セミナー
2/26 米山記念奨学生 修了式

2/9 第3グループ A・B
2/18 第8グループ
2/19 第1グループ
3/5 第4グループ

05



06

会員数報告

07

主要行事予定

08 新入・物故会員

09 コーディネーター NEWS・ハイライトよねやま

10

Governor's
gallery
ガバナーギャラリー






イマジン
ロータリー

01



イマジン ロータリー

2022-23 年テーマ『イマジンロータリー』

ジェニファー・ジョーンズ会長は、会員が夢を実現するために行動し、クラブの魅力を最大限に味わえる場としてのロータリーを思い描き、互いのつながりを深めることによって世界に変化をもたらすパートナーシップを築くよう会員に呼びかけています。

4つの テスト

<言行はこれに照らしてから>

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか



ガバナーメッセージ

さぬきなおみち

佐貫 直通

Governor's Message

国際ロータリー第 2550 地区 2022-23 年度ガバナー
宇都宮陽東ロータリークラブ

国際ロータリー・第 2550 地区のみなさん、こんにちは。

今月は「環境月間」です。「環境」は、2020 年 10 月、R I 理事会で決定された重点分野の 1 つです。

「天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援する」ことを目指しています。

これまで 4 月は、2014 年 10 月 R I 理事会で決定した「母子の健康」月間でした。ロータリー歴の長い会員の皆さんにはこちらがなじみ深いかと思いますが、今年度から 4 月は「環境月間」に変更されています。ちなみに、「母子の健康」月間は、7 月になりました。

この特別月間、ロータリーに入会してまもない会員の方々をご存知ないかもしれません。ロータリアンひとりひとりがロータリーの活動に積極的に参加していただくため、R I 理事会が指定しています。

9 月・10 月には、日本独自の月間テーマも設定されています。詳しくは、紙面掲載の一覧表をご参照ください。このガバナー月信では、毎回強化月間にちなんだ企画をしてみました。今月は新たに設定された「環境月間」にちなみ、各ガバナー補佐に所属グループの活動について寄稿をお願いしたところ、いくつかのグループから環境に関する活動状況をご報告いただきました。

どの取り組みも一過性のものではなく、継続的に活動している内容になっておりました。ぜひこのような、持続可能な活動をお願いしたいと思っています。詳しくは、今月のガバナー月信内に掲載の「特別寄稿」コーナーをぜひお読みください。そして、各グループの参考にさせていただきたいと思います。

今年度もあと 3 か月となりました。ぜひ 1 年を締めくくる積極的な活動に取り組んでいきましょう。よろしく願いいたします。

ロータリーの特別月間 Special Month in Rotary

| 月 | 特別月間 | 備考 |
|------|-----------------|------------|
| 7 月 | 母子の健康月間 | 日本独自の月間テーマ |
| 8 月 | 会員増強・新クラブ結成推進月間 | |
| 9 月 | 基本的教育と識字率向上月間 | ロータリーの友月間 |
| 10 月 | 地域社会の経済発展月間 | 米山月間 |
| 11 月 | ロータリー財団月間 | |
| 12 月 | 疾病予防と治療月間 | |
| 1 月 | 職業奉仕月間 | |
| 2 月 | 平和構築と紛争予防月間 | |
| 3 月 | 水と衛生月間 | |
| 4 月 | 環境月間 | |
| 5 月 | 青少年奉仕月間 | |
| 6 月 | ロータリー親睦活動月間 | |

ガバナーからの
メッセージ動画は
youtube で
視聴できます。

トルコ・シリア大地震災害義援金送金報告

が集まりました。ガバナー会を経由して、被災国のトルコ (R I 第 2430 地区) に取りまとめて送金していただきますので、3/29 にガバナー会宛送金いたしました。被災地の方々の一日も早い復興を祈念しますとともに、皆様のご協力に感謝申し上げます。有難うございました。

前略 平素より地区運営にご理解とご協力を賜り有難うございます。過日、皆様に標記の義援金をお願い致しましたところ、27 クラブより 1,400,000 円のご寄付

国際ロータリー 第 2550 地区 ガバナー 佐貫 直通

03 ガバナー補佐 特別寄稿

4月の「環境月間」にちなみ、今年度のガバナー補佐の皆様にご各グループ内での環境に関する取り組みや奉仕活動について、特別寄稿をお願いしました。ご協力、ありがとうございました。



強化月間 ガバナー補佐特別寄稿

『第4グループ・環境保全に関する奉仕活動』

ひろせのりお

広瀬 紀夫

第4グループ・ガバナー補佐（真岡RC）

RCが指定する4月の環境月間を迎え、第4グループでは3月の会長・幹事会において、各クラブの環境保全に関する奉仕活動の現況を報告してもらいました。クラブ毎にその活動状況を記したいと思います。

真岡RCでは昨年度、市内の熊野女体神社にあるクラブ創立5周年（1963～1964）記念として設置した水飲み台の修復事業を行いました。また、それと同時に、境内の清掃活動も行っています。これを期に、今年度も5月頃清掃作業を行うことを計画しています。

益子RCは、3月22日の市貝町「道の駅」のクリーン作戦を皮切りに、益子町役場周辺の清掃、茂木町城山公園の草刈りと、様々な清掃活動を計画しています。4年前の40周年記念事業として、益子RCは茂木町城山公園に紫陽花1000本を植えました。今後も景観維持のため、草刈りを続けていく予定です。また、役場周辺の町内清掃は10年近い継続作業になります。

続いて真岡西RC。真岡市内の幹線道路3kmに渡るクリーン作戦は長く続いています。また、ポリオワクチン配布につながるエコキャップ回収運動が昨年8月から始まり、会員の1人が経営する会社に毎月大量のエコキャップを寄贈しています。その会社が月に5万円分のキャップを真岡西RC名義で中間業者に渡すという流れです。ただ、真岡西RCだけで毎月5万円分を集めるのは極めて難しく、現状では会員の会社に負担をかける状況が続いています。そのため、他クラブへの協力要請も検討中とのことでした。

下野上三川RCは、昨年に引き続き下野市「児山城跡」の清掃活動を行いました。これは地元のボランティアの方々と協力して行うものです。また、令和元年に発生した台風による栃木県南部の河川氾濫被害の際、水が引いた後、下野市西部「新川」周辺の清掃活動を行いました。

以上、環境保全のため、各クラブは過去も現在も鋭意努力を続けています。今後の活動にも大いに期待しております。

強化月間 ガバナー補佐特別寄稿

『第5グループ・環境保全に関する奉仕活動』

やまなかふみあき

山中 史朗

第5グループ・ガバナー補佐（小山南RC）



環境保全に関する奉仕活動はグループ・クラブ・個人で活発に活動していましたが、このコロナ禍においての3年間はほぼ活動が出来ませんでした。しかし経済活動も平準に戻ってきたことから、そろそろ社会奉仕活動

として活発な活動が見られるでしょう。

その中で具体的な環境保全活動としては第5グループ全体で行う小山市花火大会翌朝のゴミ拾いがあります。この清掃活動には朝早くから第5グループロータリアンはもちろん地元の小学生や一般の方々までたくさんの方々が参加されて、数十年前から比較してもゴミの量は激減してきたことから小山市民の環境意識の向上が顕著に感じさせられます。今年は3年ぶりの花火大会で少々心配ですが、ゴミの大幅な減量を期待しています。

また各クラブの社会奉仕活動としては、小山クラブは月末に翌月の出席確認を行い、食事のムダを無くする活動、小山南クラブは乙女河岸にある公園の方位盤清掃と付近のゴミ拾いや思川桜の環境保全、小山東クラブにおいては貧困家庭の実態調査研究、小山北クラブは平美林の清掃活動や留学生の日本の歴史散策、小山中央クラブは障害施設児の芋ほりや地区補助金を活用した学習教材支援や食材支援などがあります。その他、個々の会員会社や個人においても足尾荒廃地の緑化活動や12年前の東北大地震の名取市閑上地区の支援活動、渡良瀬遊水地の外来植物除去など数多くの社会奉仕活動が挙げられます。

これらのロータリー活動に参加することで、ロータリアンとしてより、地球に住まわせていただいている人間として、地球を大切にすることを向上させるものと思っています。子々孫々までこの地球が健全な環境でありますようにロータリー活動を通じて守っていければ幸いです。



強化月間 ガバナー補佐特別寄稿

『第8グループ・環境保全に関する奉仕活動』

い し い と し お

石井 敏夫

第8グループ・ガバナー補佐（足利西RC）

栃木県が管理する河川において、美化活動に取り組むボランティア団体として、「愛りバーとちぎ」を実施しております。安全で快適な河川環境の維持向上を図るとともに、川を愛する心を育む取り組みです。

第8グループの足利西ロータリークラブは2014年から活動を始めております。地元の河川（松田川・彦谷川）を年に3回、清掃活動を行っております。

清掃活動が認められ、『この川は私たちがきれいにしています』という看板を足利西ロータリークラブ名で立てさせていただきました。

また、地区補助金を利用して、河川クリーン運動の看板も立てさせていただきました。

地味な活動ですが、9年目になりました。今後も続けていきたいと思っております。



2022.10.05

Governor's
Official Visit

佐野東ロータリークラブ

会長 遠藤 寿夫
幹事 村野 幸寿

10月5日（水）、仙水閣において佐貫直通ガバナー、第9グループ吉澤浅一ガバナー補佐、随行者の宇都宮陽東ロータリークラブ遠藤盛様、片村行雄様をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。

11時から会長、幹事、会長エレクト、副幹事、会員組織委員長を交えての会長・幹事懇談会が執り行われ質の高い質問、ご提案およびアドバイスをいただきました。

例会では葛生ロータリークラブ永井治寿会長も同席し、佐貫ガバナーより卓話を頂戴しました。今年度のRI会長テーマ、DEI、ローターアクター、会員増強、ポリオ撲滅、ガバナー月信についてスライドを使用して、分かりやすく説明をいただき大変有意義な例会だったと思います。

佐貫ガバナーにおかれましてはお忙しい中ご訪問頂きまして誠にありがとうございました。

2022 11/26 (SAT)

行事実施報告

2023 学年度新規米山奨学生 面接官オリエンテーション 地区米山学友会 総会 及び 米山ナイトを開催して

国際ロータリー 第 2550 地区 ロータリー米山記念奨学会 委員長 田島良久 (馬頭小川 RC)
ベルヴィ宇都宮

去る 2022 年 11 月 26 日 (土) ベルヴィ宇都宮にて、午後 4 時より「面接官オリエンテーション」を開催する事が出来ました。12 月 18 日 (日) に実施しました新規米山奨学生・面接選考試験に先立っての開催です。

内閣府からの公益財団認可以来、全国 34 地区にて選考基準の一元的管理の必要性から面接官全員に要請されるものとして、このオリエンテーションを実施する運びとなっております。今回選考面接官として佐貫直通ガバナーから委嘱された、三井福次郎 ガバナーエレクト、市田登 ガバナーノミニ、各地区役員・地区委員の合計 13 名に対して、米山奨学会からの面接官の手引きに関する説明と、当地区の選考方針とその選考方法について詳しく小林正明選考委員長 (宇都宮東 RC) より説明をさせていただきました。2023 年度は 45 名の募集枠に対して 39 名のエントリーがあり、その中から 15 名の新規の奨学生が合格誕生します。

学友会 総会 及び 米山ナイトを開催して

同日夕方 6 時より別会場にて、「学友会 総会」を、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、グループ内補佐の皆さん、そして、歴代の委員長の関谷直人氏 (西那須野 RC)、池嶋英氏 (西那須野 RC)、恩田光憲氏 (宇都宮西 RC)、辻 裕司氏 (宇都宮東 RC)、学友・奨学生・地区委員の総勢 44 名にて開催する事が出来ました。総会では、2021 年度の事業報告・決算報告、22 年度の事業計画・予算等が発表され議案通り承認可決されました。総会終了後には、2 年前より開催されている「米山ナイト」に移行し、関谷直人歴代委員長の乾杯の御発声音頭により開会しました。進行する中で、奨学生・学友の皆が近況報告と題して 3 分間スピーチをして、各人がマイクを握り思いの丈を発散していました。ある奨学生の 1 人が私に語ったところによると、「毎朝アパートから学校へ行き、授業が終わればアルバイトをし、クタクタに疲れてアパートへ帰る毎日です。しかし、米山奨学生に成ってからは、経済的に少し余裕が出来て時間も取れる事が出来るようになり授業にもついて行けるようになり成りました。1 人寒いアパートに帰ると涙が出るんですよ… でも今日は、日本に来て初めての飲食会に参加できて、そして仲間にも会えて嬉しい」とも… 心細さを払拭出来たと話していたのが印象的でした。全国のロータリアンが学生に対して夢を託していることを理解して貰い、精神的に強くなって欲しいと願うばかりです。これからも、米山記念奨学会への御理解と御協力を重ねてお願い致します。



2/18 (SAT)

行事実施報告

2023-24年度 地区チーム研修セミナー開催報告

研修委員 蓼沼 正道 (佐野 RC)

令和5年2月18日(土)、ベルヴィ宇都宮において2023-24年度(三井福次郎ガバナー年度)の地区チーム研修セミナーが開催されました。ホストクラブは、佐野ロータリークラブです。

このセミナーを開催するにあたって、昨年は新型コロナの影響でズームでの開催でしたので、本年度もはたして対面での開催が出来るのかの危惧も若干有りましたが、年度最初の大きなセミナーを無事に終了する事が出来ましたのは、ガバナー事務所の皆様と会場設営のベルヴィ宇都宮様、そして主催の佐野 RC の会員の皆様の御尽力と感謝申し上げます。

当日はセレモニー終了後、三井福次郎ガバナーエレクトが登場し、まず参加者紹介の後に、RI 会長、指針、地区目標、次年度方針についてパワーポイントを使用した説明がありました。2023-24年度のRI 会長ゴードン R・マッキナリー氏はスコットランド出身の歯科医であり、さまざまな教育的役職の経歴の方だそうです。

2023-24年度のRI 会長テーマは「世界に希望を生み出そう」です。新型コロナウイルス流行の結果として多くの人々が傷ついて、又紛争の影響を受けた人々を癒す事等、そして破壊的な紛争から世界が立ち直れるように希望を取り戻す事が大切だと話しています。

次に三井福次郎ガバナーエレクトは次年度のガバナーメッセージとして「ロータリーの基本はクラブです。クラブを通したロータリー生活を楽しみましょう」と話されました。

地区方針として

1. クラブ活動の再構築を
2. 3年後或いは5年後のクラブを描きましょう
3. 仲間を増やそう
4. 次の世代の若者に少しでも手厚い援助を
5. ポリオの撲滅に力を
6. ロータリーを知ってもらおう

の6項目でした。



続いて栃木秀麿地区研修リーダーからパワーポイントを使用した「地区チームの役割と責務について」の懇切丁寧な助言・話がありました。会場の皆様も良く理解出来た様子でした。

その後、鈴木幸男次期地区幹事から PETS、地区研修協議会に向けての連絡事項の説明がありました。その後、次年度各委員会別協議に入り委員長、各委員で次年度に向けての方針等の話し合いが行われ、その後各委員会の方針について委員長から会場の皆様へ説明をされました。そして皆様の御協力のおかげで予定時間通りに閉会となりました。

今回は、運営側としては対面式の会合の影響力の大きさ、その大切さが必要とされていたので、なんとかセミナーが無事終了する事が出来ました。そして、次年度に向けて地区チームの完成度が熟成する役に立てたのではないかと思います。



2023年2月26日(日)宇都宮市ホテルニューイタヤにおきまして、2022学年度、奨学期間修了者の修了式を開催しました。例年ですと、新型コロナウイルス感染症の影響で、修了生と世話クラブカウンセラーの方のみでしたが、ホテル側と協議しまして大きな広い会場で、そして席の間隔も広く取って感染対策に十分配慮して開催しました。

数年前までの終了式を思い出しますと修了式の後、修了生、世話クラブカウンセラー、並びにサブ世話クラブ代表、大学の指導教官、そして学友の皆に参加していただき軽飲食をしながらの歓送会を開催しておりましたことを懐かしく思うところです。本年は、新型コロナウイルス感染症の影響も少し緩和されたかなという状況下で、修了生と世話クラブカウンセラー、サブ世話クラブ、指導教官、学友と、そしてZOOM参加の形での開催する事が出来ましたこと嬉しい限りです。

修了式では、式次第に沿って会場風景を撮影するカメラ担当、パソコン担当を配置し委員会全員で、そしてホテル側も密にならぬように配慮しての開催になる中で、佐貫直通ガバナー、三井福次郎ガバナーエレクト、市田 登ガバナーノミニ、羽石光臣 米山奨学会評議員、飯村慎一 米山記念奨学会監事、栃木秀麿 米山奨学会理事及びカウンセラー、高野徹也 第2グループガバナー補佐 各位様を御招きし、修了生18名とカウンセラーの方が出席しました。その中で、以下の4人は結婚式等で帰国しましたので現地よりZOOMにて参加しオンラインでの中継となり文明の利器を感じました。

ウィジェムニ、ダシルワラサンタ(スリランカ、足利わたらせRC)、
蘇日娜ソリナ(中国内モンゴル自治区、栃木RC)、林 敏蓉 リン ミンヨウ(台湾、真岡RC)、
王 梓諾 オウ シタク(中国黒龍江省、大田原RC)。

修了生に修了証、カウンセラーに感謝状が、ガバナーより贈呈され、それぞれ卒業に向けてのあいさつをいただきました。

またZOOM参加していただいた指導教官やサブ世話クラブ、そして学友からも、心のこもった、「はなむけ」のお言葉をいただき感動の中、終了できたと思います。

3年前よりコロナ禍により、例会中止など様々な活動が制限されての奨学生生活でしたが、卒業してからが米山学友としての本来の活動であり、未永くクラブ、カウンセラーとつながり続け、世界平和に寄与してもらいたいとお願いしました。感染を避けて、このような形の開催になりましたが、来年は、今年以上に賑やかに開催ができることを望みます。一年あるいは二年間の短い期間でしたが、修了生は地区の皆様のご支援ご鞭撻に感謝して、それぞれの道へ卒業していきまします。今後とも米山記念奨学会に対し、熱いご支援をお願いしご報告とさせていただきます。





行事実施報告

第3グループ A/B IM 実施報告

IM 実行委員会 小田 総一郎 (宇都宮陽南 R C)

2023年2月9日19時。乾杯の発声と共に多くの笑みが咲きほこる。

新型コロナウイルスの発生により社会構造や私たちの生活そのものにも直接的に影響を与え早くも3年。各クラブもロータリー活動に制限がかけられる事を強いられてきた事と思います。第3グループIMも同じく新型コロナウイルス発生と共に中止を余儀なくされてきました。そして今年度社会制限の緩和とガバナー補佐御2人の強い意志と御協力の基、第3グループのIMを開催することができました。実施内容は第1部にて第3グループ10クラブの会長より「公共イメージ活動報告」をしていただき第2部は自治医科大学小児科学教授の山形崇倫先生を講師に招き「こどもの難病に対する新しい治療～遺伝子治療の発展～」をテーマに御講演いただきました。その後の懇親会ではマリンバとハーブのミニコンサートも交えた華やかな席を作る事ができました。ロータリアンの皆様の談笑が非常に印象的な懇親会となりました。

結びに第3グループIMが無事開催できましたこと、仲田ガバナー補佐、二十二ガバナー補佐そして第3グループのロータリアンの皆様には改めて御礼申し上げます。また次年度の開催を楽しみにしております。





第8グループ IM 実施報告

ガバナー補佐 石井敏夫 (足利西RC)

第8グループIMの日程が、「23-24 地区チーム研修セミナー」と重複してしまい、どうしても日程調整が出来ず、地区幹部・役員の皆様にご迷惑をお掛けしてしまいました。

また、コロナ第8波の感染拡大が懸念される中、開催が出来るかどうか頭を抱える日々もありました。

会員数の少ないホストクラブ (足利西RC) ですが、全員が知恵を出し合い、全員が自身の役目を全うし、2月18日、第8グループIM (第1部～第3部) 全てが滞り無く実施出来た事、足利4RC会長幹事をはじめ関係各位の皆様にご心から感謝を申し上げます。

第1部 (本会議) は、コロナ禍、時間短縮のため、新人研修・ディスカッション等を省略させて頂き、各クラブの活動報告をメインに実施。第2部 (記念講演会) は、足利市長による講演と、ふるさと足利応援寄付金の贈呈。第3部 (懇親会) は、ピアノ・バイオリン・フルート三重奏の素晴らしい演奏の中、足利4RCの大なる友情と懇親を深めることが出来ました。





2023年2月19日(日)3年ぶりに第2550地区第1グループのIntercity Meetingが開催されました。コロナ禍の中、昨年までは『自粛が望ましい』ということで、会長幹事会等で終わっていましたが、今回は初めに第1グループの会長幹事会を開かせて頂き、IMについての意見を伺ったところ『まだ終息は難しい。でもコロナも少しずつ収まってきているのでは、色々な対策を取りながら開催の方向でいかがでしょうか』との話でまとまりました。

ホストクラブの実行委員会としましても慎重に準備を進めてまいりました。従来ですと、外部の来賓によるご挨拶や、グループ討議によるディスカッション等実施してきましたが、今回は来賓としてパストガバナー森本敬三様のみとさせて頂き、貴重な体験談をお聞き致しました。また、クラブ会長によるクラブ報告だけに絞りに比べますとシンプルな形での開催となりました。

しかしながら、皆様と一堂に会しての会合というのは心が温まるものであり、何よりもクラブは楽しく、そして奉仕活動を積極的にというのが今回のキーなのかと改めて思いました。開催の時間は短縮しましたが、凝縮した中身だったと思います。皆様大変有難うございました。





行事実施報告

第4グループ IM 実施報告

ガバナー補佐事務局長 渡邊 佳寛 (真岡RC)

第4グループのIMは、広瀬紀夫ガバナー補佐・田村浩次実行委員長（いずれも真岡RC）の主導の下、本年3月5日（日）にフォーシーズン静風において開催されました。長いコロナ禍を経ての、実に4年降りの大々的な開催です。

IMに先立ち、新入会員オリエンテーションが開かれました。今年は以前よりも拡大し、新入会員を入会5年以内と定めたため、真岡・益子・真岡西・下野上三川の4クラブから26名が参加する盛会となりました。講師は二十二修地区青少年奉仕委員長と、中央大学RAC会長の原瑞果さんです。海外での奉仕活動なども学ぶことができ、新入会員にとっては極めて有意義な時間だったと思います。

IMの第1部は慣例通り各クラブの活動報告が中心でしたが、佐貫直通ガバナーのご登壇というビッグサプライズがあり、会場は自ずと盛り上がりました。続く第2部は、RI会長代理を何度も務められた2500地区PG小船井修一氏（釧路RC）の講演です。演題は「規定審議会に見るロータリーの変化——日本のロータリーの在り方を考える——」。実に奥深く、ベテランから新入会員まで、新たな学びを得られるお話でした。

第3部の懇親会は100名規模の大宴会です。今までの鬱憤を晴らすかのように、皆、明るく楽しく親睦を深め、最後には「手に手つないで」の大合唱が会場一杯に響き渡りました。

やはりIMは毎年あるべきもの——そんな思いを強くした1日でした。



06 会員数報告

国際ロータリー第2550地区2月会員増強・出席報告

| 分 区 | クラブ名 | 例回数 | 会 員 数 | | | | | | | 40歳未 満 | |
|-------------------------|-------------------------|-----|-------|------|----|----|-----|-----|-----|-----------|------------|
| | | | 7月1日 | 今月 | 入会 | 退会 | 通算増 | 通算減 | 増減 | | 内女性 会 員 |
| 第1 グル ー プ | 大 田 原 | 3 | 24 | 23 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 | 1 | 0 |
| | 黒 磯 | 2 | 33 | 35 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 3 | 0 |
| | 西 那 須 野 | 3 | 47 | 48 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 3 | 0 |
| | 黒 羽 | 4 | 7 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 大 田 原 中 央 | 2 | 24 | 22 | 0 | 0 | 0 | 2 | -2 | 1 | 2 |
| 第2 グル ー プ | 烏 山 | 3 | 15 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | 氏 家 | 3 | 23 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | 矢 板 | 3 | 10 | 9 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 | 1 | 0 |
| | 馬 頭 小 川 | 4 | 21 | 18 | 0 | 0 | 0 | 3 | -3 | 0 | 0 |
| | 高 根 沢 | 4 | 14 | 14 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 第3 A グル ー プ | 宇 都 宮 | 3 | 105 | 101 | 0 | 1 | 4 | 8 | -4 | 3 | 1 |
| | 宇 都 宮 西 | 3 | 68 | 66 | 0 | 0 | 2 | 4 | -2 | 0 | 2 |
| | 宇 都 宮 北 | 4 | 41 | 44 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 1 |
| | 宇 都 宮 90 | 3 | 45 | 43 | 0 | 0 | 0 | 2 | -2 | 5 | 2 |
| | (宇 都 宮 90 結 ・ 衛 星) | 2 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 2 |
| | 宇 都 宮 陽 北 | 5 | 46 | 48 | 0 | 0 | 3 | 1 | 2 | 9 | 9 |
| | 宇 都 宮 東 | 4 | 113 | 110 | 0 | 0 | 2 | 5 | -3 | 0 | 3 |
| 第3 B グル ー プ | 宇 都 宮 南 | 4 | 57 | 54 | 0 | 0 | 0 | 3 | -3 | 7 | 1 |
| | 宇 都 宮 陽 東 | 5 | 49 | 48 | 0 | 1 | 0 | 1 | -1 | 9 | 0 |
| | 宇 都 宮 陽 南 | 3 | 23 | 23 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 7 | 4 |
| | 宇 都 宮 さ つ き | 4 | 26 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 |
| | 真 岡 | 3 | 54 | 53 | 1 | 0 | 1 | 2 | -1 | 0 | 0 |
| 第4 グル ー プ | 益 子 | 4 | 31 | 31 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | 真 岡 西 | 4 | 39 | 39 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 |
| | 下 野 上 三 川 | 2 | 19 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 |
| | 小 山 山 | 3 | 22 | 21 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 | 1 | 0 |
| 第5 グル ー プ | 小 山 南 | 4 | 14 | 16 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 2 | 0 |
| | 小 山 東 | 3 | 22 | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小 山 北 | 3 | 23 | 22 | 0 | 0 | 1 | 2 | -1 | 0 | 4 |
| | 小 山 中 央 | 3 | 24 | 24 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 第6 グル ー プ | 栃 木 | 4 | 47 | 48 | 0 | 0 | 2 | 1 | 1 | 5 | 0 |
| | 栃 木 西 | 4 | 34 | 34 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 岩 舟 | 2 | 10 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 壬 生 | 3 | 17 | 17 | 0 | 1 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 |
| | 栃 木 南 | 4 | 40 | 39 | 0 | 1 | 0 | 1 | -1 | 9 | 1 |
| 第7 グル ー プ | 日 光 | 2 | 21 | 21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 |
| | 鹿 沼 | 3 | 65 | 65 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| | 今 市 | 2 | 41 | 42 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| | 鹿 沼 東 | 3 | 37 | 37 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 5 | 0 |
| | 鹿 沼 中 央 | 3 | 17 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| | 今 市 き ぬ | 2 | 27 | 29 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| 第8 グル ー プ | 足 利 | 2 | 23 | 23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 足 利 東 | 3 | 30 | 33 | 0 | 0 | 4 | 1 | 3 | 2 | 0 |
| | 足 利 西 | 2 | 11 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | 足 利 わ た ら せ | 3 | 35 | 31 | 0 | 0 | 0 | 4 | -4 | 0 | 0 |
| 第9 グル ー プ | 佐 野 | 3 | 55 | 54 | 0 | 1 | 1 | 2 | -1 | 0 | 0 |
| | 葛 生 | 4 | 36 | 36 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 田 沼 | 3 | 44 | 44 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| | 佐 野 東 | 2 | 21 | 22 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 |
| | 48RC | | 1654 | 1641 | 1 | 5 | 42 | 55 | -13 | 111 | 37 |

07 主要行事予定

22-23年度 地区内主要行事

| 月 | 日 | 曜日 | 行 事 | 場 所 | 担 当 |
|---|-------|----|-----------------------------------|-----------|--------------|
| 4 | 9 | 日 | 米山新奨学生・カウンセラー対象オリエンテーション | ホテルニューイタヤ | 地区米山記念奨学会委員会 |
| 4 | 14 | 金 | 第25回親善野球大会 前々夜祭(予定) | 調整中 | ホスト:鹿沼RC |
| 4 | 16 | 日 | 第25回親善野球大会(予定) | 鹿沼運動公園野球場 | ホスト:鹿沼RC |
| 4 | 16 | 日 | 23-24年度派遣学生 オリエンテーション | ホテルニューイタヤ | 地区青少年交換委員会 |
| 4 | 23 | 日 | 地区クラブ活性化セミナー ～規定審議会とロータリーの柔軟性～ | ベルヴィ宇都宮 | 地区研修委員会 |
| 5 | 14 | 日 | 23-24地区研修・協議会 | 佐野日大高校 | ホスト:田沼RC |
| 5 | 14 | 日 | 23-24年度第5回ガバナー補佐研修 | 佐野日大高校 | |
| 5 | 20 | 土 | 宇都宮陽東ロータリークラブ創立30周年記念式典・祝賀会 | ベルヴィ宇都宮 | 宇都宮陽東RC |
| 5 | 28 | 日 | 第2グループIM | 南平台温泉ホテル | 第2グループ |
| 5 | 28 | 日 | 馬頭小川ロータリークラブ創立50周年記念式典及び祝賀会 | 南平台温泉ホテル | 馬頭小川IRC |
| 6 | 4 | 日 | 22-23青少年交換最終オリエンテーション | ホテルニューイタヤ | 地区青少年交換委員会 |
| 6 | 8or15 | 木 | 23-24年度第6回ガバナー補佐研修 | | |
| 6 | 11 | 日 | 高校生RYLAセミナー | | 地区RYLA委員会 |
| 6 | 18 | 日 | 米山 第1回地区米山委員会・奨学生卓話研修会 | ホテルニューイタヤ | 地区米山記念奨学会委員会 |

08 新入・物故会員

新入会員紹介



わたなべ さちこ

渡辺幸子

宇都宮南

2023年3月22日入会

慶應受験会
塾講師

先輩方から沢山のことを学ばせていただきながら、社会に貢献してまいります。



ほそしま こうじ

細島浩治

真岡

2023年2月1日入会

細島工業株式会社
代表取締役

よろしく願いたします。



くにさだ たかのぶ

國定崇伸

足利東

2023年3月14日入会

東建産業株式会社
代表取締役

若輩者ではございますが、ご指導の程よろしく願いたします。



第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 若林 英博（東京麹町）

会員増強について考えます。

「オープン例会」

沢山の手法の中で何がベストかと申し上げますと、オープン例会でしょう。

オープン例会とはクラブの通常例会にゲストをお招きして、実際の活動を見聞していただく、そして入会に繋がるようにお誘いをする例会です。前年度に当地区で試したところ、特に効果

的であるのは地区内クラブが同じ週に一齐に開催する方法だとわかりました。交通安全週間や読書週間のようにみんなが頑張る。隣のクラブも頑張っている、我々も負けてられない。結果的にこういった競争心も手伝って、1クラブ平均2.5人の入会がありました。クラブ紹介カードの活用や『ロータリーの友』の配布など様々な手法がありますが、結果として成果が出たのはオープン例会です。しかしながら、オープン例会にゲストをお呼びするのが最大の課題です。

「人の魅力」と「組織の魅力」

私が2021-22年度ガバナーとして公式訪問で行った卓話では、会員増強は二つの側面から考えて欲しいと申し上げて参りました。一つは「人の魅力」、二つ目は「組織の魅力」です。

一番の要素は人の魅力だと思います。ロータリーの4つのテストは正しく人の魅力の核となるもので行動の規範です。信用信頼が得られている方には自ずと人は集まってきます。私は40歳でJCを卒業する時に、先輩からロータリーへ誘われました。私の父も兄もロータリアンで、小さいころからクリスマス例会などに連れて行ってもらって、プレゼントをいただき嬉しく楽しかったのを覚えています。入会を勧められ咄嗟に考えたのは、もし私がそのクラブに入会すれば、人生の結構な時間をその方と共有することになるということでした。はっきり申し上げまして、その先輩の人となり若干知っていましたが即座にご遠慮申し上げました。その方と長い時間を共に過ごすのは気が進みませんでした。思い返しますと、これこそが人の魅力でしょう。私はこのことを自分自身に置き換えて、精進しなければなりません、ロータリアンは自分中心でなく、利他の精神を持つ、その結果会員増強に繋がるのだと思います。

「組織の魅力」は、ロータリーの公共イメージで判断されます。盛んに公共イメージを上げましょうとどのクラブも頑張っています。ポリオ根絶、災害支援、地域での奉仕活動、こういった活動はロータリーのイメージアップに繋がります。引き続き行っていく必要があります。但し気を付けなければならないのは行動さえすれば、会員が増えるという考えです。この考えに私は首をかしげます。DEIを理解し、組織の良い公共イメージを基盤として、さらに大事なものは、自分自身の魅力であって、感動を持って人生を楽しみ、4つのテストを実践し、職業奉仕の考えを活かした会社経営、社会への奉仕活動をしているかどうかです。

皆様におかれましては、更に魅力ある人として、会員増強に励んでいただきますようお願いいたします。そしてその手法は「オープン例会」です。資料はこちら→





第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 桑澤 一郎（茅野）

昨年のポリオデーのポータルサイトを作成管理させていただき、微力ながら皆さまの役に立てたことを大変光栄に思っております。

次年度のポリオデーに向けた方針策定も佐藤理事や RPIC の皆さまにより指針がほぼ決まりつつあり、それを基にポータルサイトも次年度仕様に少しずつ変更されております。

再度ポータルサイトを訪れていただき、新たに追加されました「22年ポリオデーの実績報告」のページなどをご覧いただき次年度の活動の参考にさせていただきたいと思っております。

世界ポリオデーJAPANポータルサイト：<http://endpoliorotary.club>

さて話は変わりますが、今話題の「ChatGPT」についてご紹介いたします。AI が様々な疑問に的確に返答してくれるサービスです。回答は当たり障りのないものが多いですが、端的にまとめてくれるので、決まり切った文章を書く際には非常に重宝します。

以下は私が試した質問と回答です。

質問：ロータリークラブの公共イメージ向上方法についてのアイデアを教えてください

ChatGPT による回答：

コミュニティ活動の積極的な実施：ロータリークラブは、地域社会で様々な活動を行っています。クラブメンバーが地域の問題に取り組む姿勢をアピールすることで、クラブが社会貢献活動に力を入れていることをアピールできます。

1. クラブのPR活動：クラブが行っている活動を広く知ってもらうために、ロータリークラブのホームページやSNS、地域紙などを活用して、クラブのPRを行うことが重要です。さらに、クラブのメンバーが積極的に自分たちのクラブについて話題にしていくことで、ロータリークラブの知名度を上げることができます。
2. プロジェクトの多様化：ロータリークラブは、慈善活動や社会貢献活動を行うことが多いですが、プロジェクトの内容を多様化することで、多様な人々が参加しやすくなります。例えば、環境保全活動や文化交流プログラムなど、多様なテーマのプロジェクトを行うことで、より幅広い層の参加を促すことができます。
3. 若い世代の参加促進：(文字数の関係で省略)
4. 国際交流の拡大：(文字数の関係で省略)

以上のようなアイデアを実践することで、ロータリークラブのイメージ向上が図られます。

どうでしょう？当たり前と言えは当たりのことを回答してきましたが、基本的なことをしっかり押さえた回答ですから、役に立つ場面もありそうです。「女性会員を増やすにはどんなことをすればよい？」「若者に興味を持ってもらうには何をアピールすべき？」などの質問にも答えてくれます。偏りがちな自身の価値観を見直すきっかけにもなるかも知れません。一度お試し下さい。以下のURLから sign up（登録）すれば無料で利用できます。<https://chat.openai.com/auth/login>



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol.

276

2023年3月13日
発行

1. マレーシア米山学友会 総会開催

マレーシア米山学友会の総会が3月5日、首都クアラルンプールに隣接するセランゴール州で対面開催され、20人のマレーシア学友が参加しました。今総会の様子はオンラインでも配信され、18人が画面越しに参加しました。

総会では、活動報告、会計報告に続き、次年度の新たな会長の選出が行われ、現副会長の黄建榮さん（1998-2000/室蘭東RC）が次年度の会長に決まりました。創立時から6年にわたって会長を務めてきた黄麗容さん（2001-04/横浜泉RC）は、名誉会長として引き続き同学友会のサポートを続ける体制となります。

黄麗容会長は退任にあたり、「米山記念奨学会をはじめ、ロータリアンの皆さま、各国の学友たちの力強いご支援をいただいたおかげで、マレーシア米山学友会が大きく発展することが



お揃いのシャツを着て総会を開催

き、心から感謝しています。私たちが築き上げてきた絆と、社会・環境奉仕活動の力は、新会長のリーダーシップの下で、さらに発展していくと確信しています」と、今後の学友会の発展に期待を寄せました。

2. 寄付金速報 — 2月も好調を維持 —

前年同期比

+ 6.7%

普 - 2.6% 特 + 12.0%

2月までの寄付金は、前年同期と比べて6.7%増（普通寄付金：2.6%減、特別寄付金：12.0%増）、約7,200万円の増加となりました。また、2019年度以降初

めて、2月単月の寄付合計金額が7,000万円を超えることができました。皆さまからのご支援に、改めて感謝申し上げます。コロナの規制も緩和されつつあり、今後はさまざまな形式での交流が可能となることが予測されます。引き続きご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

登録受付開始

世界米山学友による「再会 in 関東」登録受付開始

8月5日、6日に開催される「再会 in 関東」の登録がスタートしています。米山学友の活躍を実感し、ロータリーファミリーの輪を広げることのできるまたとないチャンスです。ロータリアンの皆さまも、ぜひお申し込みください。

- 本会議会場：つくば国際会議場（茨城県つくば市）
- 参加費：ロータリアン（ロータリアン学友含む）とその家族 15,000円
米山学友・奨学生、その他（学友のご家族、友人など） 7,000円
- 登録に関する問い合わせ：saikaikanto@gmail.com
- プログラムに関する問い合わせ：yoneyamaworld@gmail.com

専用ページ --> <https://yoneyama.my.canva.site/saikai-in-kanto>

再会 in 関東 専用ページ



再会 in 関東

3. 第4回 ミンガラ奉仕デー 日本語 CAFÉ 開催

東京米山ロータリーEクラブ2750の活動のひとつに「田中作次奨学金」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学金で、ミャンマーの若者へ教育支援をするものです。ミャンマー米山学友会と連携し、米山奨学金制度を模範として、学友たちが自ら現地奨学生の選考を行っています。

2月19日、今年の田中作次奨学生たちとミャンマー米山学友会有志、ロータリアンや現役米



山奨学生がオンライン交流する「第4回 ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生 日本語 CAFÉ」がZOOMで開催され、44人が参加しました。ヤンゴン在住で、企画担当のケイ ズイン ウインさん（2011-13/東京たまがわRC）が日本語とビルマ語で進行役を務めました。日本留学において気を付けること、日本語の学習方法といったものから、少子高齢化問題など、各グループが日本に関連する幅広いテーマで交流しました。

参加した田中作次奨学生からは、「自ら話するのは緊張したが、参加者の雰囲気づくりのおかげで聞きたかったことが聞けた」、「質問することに慣れる、という大切なことを教えてもらうことができた」といった感想が述べられました。また、同クラブで開発中の「非漢字圏の日本語学習者のための生活支援漢字アプリ」が、実用的な学習方法のひとつとして紹介されました。第5回は、5月13日に開催予定です。

4. 「ここからが始まり」 米山奨学生期間終了式

3月4日、国際ロータリー第2580地区の米山奨学生期間終了式が都内会場にて開催され、2022学年度の奨学期間を終了した米山奨学生、継続奨学生およびカウンセラーら108人が出席しました。また、同地区米山学友会の6人が終了式の運営をサポートし、後輩たちの新たな門出を見守りました。

同地区の猪飼米山委員長の挨拶の後、当会から出席した柚木事務局長が祝辞を述べました。奨学生一人一人が壇上で終了証を受け取り、米



晴れやかな表情で記念撮影

山奨学金と、お世話になったカウンセラーやロータリアンへの感謝を述べ、「ここからが始まりだと思って努力したい」、「学友会に入って、ロータリーとの繋がりを大切にする」、「自分の専門の研究で成果を出したい」といった、各々の思いや抱負を語りました。

最後に、同地区の嶋村文男ガバナーから「皆さんの努力する姿から、私たちロータリアンが学ぶことがたくさんあります。ぜひ今後もカウンセラーや世話クラブとの繋がりを大切にしてください」というメッセージが贈られました。



終了証を受け取った奨学生(中央)と世話クラブのロータリアン

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・長尾(ながお)



10

Governor's gallery
ガバナーギャラリー

写真撮影が趣味の佐貴ガバナー
季節に合わせた
栃木の美しい風景をご紹介します。



4月の風景 *Naomichi Sanuki*